

明誠学院や光南4強

全国高校サッカー
岡山県予選

第96回全国高校サッカー
選手権岡山県予選第6
日は28日、美作市の美作
ラグビーサッカー場など

で準々決勝4試合があ
り、明誠学院、光南、学
芸館、作陽が4強入り

▽準々決勝 学芸館5-0
玉野、明誠学院2-1翠松、
作陽1-0就美、光南3-0
古城池

準決勝は29日、笠岡市
の笠岡陸上競技場で午前
11時から学芸館、明誠学
院、午後1時半から作陽
光南が行われる。

光南 追加点貴重なエース



前半37分、光南のFW飯尾柁太（右）がゴールを決め2-0とリードを広げる＝美作ラグビーサッカー場



雨で滑りやすくなったピッチ。トラップが微妙に乱れ、ライン裏を効果的に突いた。得意のパスワークが影を潜め

明誠学院 2ゴール突き裏DF

前半、ドリブルで攻め上がる明誠学院の江口隼太（7）＝美作ラグビーサッカー場

分。FW上元が左サイドに抜け出し、折り返しをMF江口が冷静に流し込む。決勝ゴールは1-1で迎えた終了間際だ。上元がMF屋代の縦パスに反応してGKと1対1に。丁寧にネットを揺らした。

試合前、選手には服部監督から「パスが回しにくかったら自分たちで（戦い方を）変えてい」と指示があったという。「裏をシンプルに狙おうと途中で声を掛け合った」と上元。イレブンの判断力も勝因だろう。

1月の新人大会1回戦敗退から出発したチームは夏の県総体で準決勝まで進んだ。「次も勝って成長したところを見せる」と主将のDF山根。初のファイナル進出を懸け、前回王者・学芸館に挑む。（亀井良平）

「決勝のつもりで戦う。勝利に貢献したい」。ライバル撃破には180キック、70キックの活躍が欠かせない。（亀井良平）

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。